



毎月1日は『安全就業宣言の日』

2月の安全ニュース

安全
第一

本格的な寒さが続く2月 体調管理に注意しましょう

2月は1年の中でも寒さが最も厳しい時期です。寒暖差が大きいと体に負担がかかります。

高齢者が冬に気をつけたいこと

1. ヒートショック

急激な温度変化で血圧が乱高下することで心臓に負担がかかり、心筋梗塞や脳卒中を引き起こす病気です。

★対策★

- 入浴前に脱衣所や浴室を暖める ○湯温は38~40°C程度、長湯は避ける
- 食後・飲酒後・体調不良時の入浴は控える



2. ノロウイルス・インフルエンザ等の感染症

冬は空気が乾燥します。ウィルスは乾燥した環境で長く生きるため、感染のリスクが高まります。

★対策★

- 手洗い、うがいの徹底 ○外出時のマスクの着用 ○室内の換気と加湿



交通事故多発！慣れた道でも油断せず、安全確認の徹底を！！

- 基本動作の徹底、確認を怠らない！法令遵守は安全の基本です。発進・停止・左右確認は毎回確実に。油断が事故につながります。
- 短距離運転、慣れた道でも油断をしない！常に危険予知をすることが大事です。
- 早めの点灯を！夕方や早朝はまだ暗い時間が多く、視界が悪くなります。

1月の事例

受託 2件(傷害1件 賠償1件)・派遣3件(傷害3件)・他2件(傷害2件)

受託

11日 放置自転車等の撤去作業中、撤去車両である原動機付自転車にまたがった状態で2t トラックのリフトを上昇させたところ、当該車両が後方へ下がり地面に落下、会員は車両の下敷きになり、臀部と右肩を打撲した。(ヘルメット着用)
車両は左ミラーおよび後部ボディを損傷した。(傷害・賠償が同時に発生)

派遣

- 9日 花き類の包装・仕分け作業中、切り花の輪ゴムを剪定バサミを使って切り落とす際、誤って左手のひらを剪定バサミで切った。
- 12日 配達業務中、軽車両を運転していた際、脇見をして一時停止せず交差点に進入したところ、右側から直進してきた車と衝突、腰と両肩を打撲した。
- 21日 就業後、歩行で帰宅中、青信号の横断歩道に急いで横から進入しようとした際、歩道の縁石につまずいて転倒し、かばった左手首を骨折、額を打撲した。

他(地域班活動等)

- 16日 班会の開催通知を配布するため、バイクで坂を登っていた際、上から下ってきた乗用車が道路中央に寄ってきて接触、そのはすみでバイクごと転倒、右手小指から出血、両足膝を打撲した。
- 27日 センターに車で向かっている途中、二車線道路の右側レーンを走行していたところ、左側レーンを走行していた車が突然車線変更してきたため避けきれず、左側面に衝突された。(双方とも大きな怪我は無し)

令和7年度安全スローガン 気を付ける 油断の先に 危険あり

各班長様は各班員様への周知方よろしくお願いします。 (公社)鹿児島市シルバー人材センター事務局